



みんなのひろば

最高の贅沢

宮崎 恵子
(大山口新団地)



大阪よりインターンして5年。夢の一つ「野菜づくり」は、野菜づくり教室に参加した縁でチャンスをもらい、子供の体質問題が私の尻をたたき、早くに現実となりました。この土地で野菜の旬を学び、畑の師匠方からは

野菜づくりのノウハウに加え、野菜への「愛」も教わっています。野菜達は安心して食べられ、収穫すると食卓が賑わいます。様々な発見があり、失敗が笑い話となり会話もはずみます。畑のフワフワ

ワの土の上は子供達の泥んこ遊びの恰好の場所にもなります。家事育児と仕事に加えての畑仕事で、のんびり田舎暮らしというよりドタバタ生活ですが、これからもいろいろなことを吸収させてもらおうと思います。

あとがき

7月に入って猛暑が続き、庭の草花も畑の野菜も、恵みの雨が待たれるこの頃です。

「夏は夜。月の頃はさらなり。」と「枕草子」にも語られています。涼しい夜が待たれる人の心は、今も昔も変わらぬようです。

さて、6月定例会では、議員定数調査特別委員会が設けられ、熱心な討議の結果、定数2名の減が決定しました。

議会だよりも皆様の温かい励ましの言葉に支えられ、発行4年目を迎えることとなりました。これからも、スタッフ一同、研さんを積んで行きたいと思っています。

皆様のご意見、ご感想をお待ちしています。



楽しきかな

家庭菜園

吉野万智枝
(古御堂)



地球温暖化に伴う様々な問題が、地球規模での課題となり、片田舎にいる私達も何か気がついたことから取り組まなくてはと思うこの頃です。私は以前から、ゴミの減少につながる生ゴミの堆肥づくりをしています。

当初は電気生ゴミ処理機やコンポストでの堆肥づくりをしていましたが、使い勝手が悪く、今はEM発酵菌で生ゴミを処理し、その肥料で家庭菜園をしています。これがとても優れたもので、冬瓜一本の苗で五十個実つたり、

甘くおいしいと評判のスイカが出来、今や菜園の必需品となっています。安全安心な食のリサイクルが、私のささやかな地球にやさしいエコ活動との思いで、家庭菜園を楽しんでいます。

とあるHP

の中から...

高見美由紀
(中尾)



みなさんは、毎日欠かさずしている事がありますか？私はいろんなホームページ（HP）を見るのが日課です。見るHPは決まっています。小学校のHPと伯父のHPと町のHPです。少し前ですが、米子に

住んでいる弟夫婦の子供が幼稚園のHPに載っているから見てとの事。給食風景や日々の様々な行事の写真にまじって、大山町内のれんげ畑が掲載されていました。（そのあなたですよ）笑。自分の事のようにうれしく何

人にも話をしました。ささいな事かもしれないが、大山町がとり上げられると嬉しいものですね。どこにどんな情報があるかみなさんも探してみてはいかがでしょう。

《発行責任者》

議長 鹿島 功

《広報委員会》

- 委員長 西尾 寿博
- 副委員長 遠藤 幸子
- 委員 岡田 聡
- 委員 諸遊 瑠司
- 委員 吉原美智恵
- 委員 近藤 大介